

あさがお

広報紙『あさがお』第22号 令和5年4月1日発行
 社会福祉法人 名張厚生協会 名張養護学園
 〒518-0721 三重県名張市朝日町 1263-3
 TEL0595-63-0717 Fax0595-63-0721
<https://www.nabari-kosei.or.jp>



「激励会」

3月5日(日)



4月から就職・進学する児童2名への、激励会を行いました。今までの思い出の詰まった写真を使ったスライドショーや、職員から児童に対しての言葉が送られました。

普段は涙を見せない子どもたちが目に涙を浮かべていましたが、それはここだけの話にしておきましょう。卒園児童2名はこれからに向けての抱負を発表しました。新たなスタートを切りますが、力まずにほどほどに頑張ってください！（吉藤）



巻頭言



現在の入所児童数
 本園
 25名／定員30名
 地域小規模「若葉」
 5名／定員6名

OUR TEAM!

春本番の好季節、新年度がスタートしました。

この度、施設長として着任いたしました。従前に引き続き、学園の取り組みにご理解とご教示、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「子どもたちに夢を！歩む先に笑顔を！」学園の基本目標です。子どもたちが夢をもって過ごせるよう、一歩ずつ確かな支援を進めて参ります。

「子どもたちの笑顔に満ちた暮らしの場づくり」は「地域とつながる学園づくり」「子どもの成長を喜びあえる職場づくり」と一体となってこそ実現していくものだと思います。

ラグビー日本代表は、2019年W杯日本大会では「ONE TEAM」を掲げ、史上初の8強入りを果たしました。2023年の新スローガンは「OUR TEAM」（私たちのチーム）だそうです。

学園の職員も、一人ひとりが良さを生かし、誇りをもって私たちのチームをつくりあげ、「温かみある支援」を充実させていきたいと思っています。

施設長 杉森 弘章

ほっとニュース

『歯の教室』

2月4日(土)

地域交流スペース



心と身体の健康教育の一環として、歯科衛生士の野木様に来ていただき、歯の教室を開催しました。第一部は幼児～小学校低学年向け。大きなお口を開けた男の子のエプロンシアターで、虫歯になる様子や歯みがきをする順番を説明して、『はははのはなし』の読み聞かせがありました。

第二部は、小学校高学年～高校生向け。『噛むと色が変わるキシリトールのガム』を使って「30回噛んだ後に出してみたガムの色によって、しっかり噛めているか分かる」という噛む力チェックをしました。その他、模型で磨き方の説明があり、虫歯のリスクや歯垢が溜まりやすい場所、おやつや選び方（甘いおやつ＋甘い飲み物は×、甘いおやつ＋お茶や水などにするだけでも虫歯予防になるそうです！）などのお話がありました。

最後に質問コーナー。親知らずはいつ生えるの？ホワイトニングはどうすればいいの？インプラントは？など、子どもたちから大人顔負けの質問がたくさん飛び出しました。（宮田）

招待行事

『マジックショー招待』

2月11日(土)

名張市 ADS ホール



イベントの実行委員会様のご招待で、「イリュージョニスト DAIKI & 超魔術師 Mr.マリック 驚きのマジックショー」を見に行ってきました！行く道中、楽しみに走りながら「早く行こ」という子どもに連れられて行きました。初めての生で見るマジックショーにいつもとは違う真剣な眼差しで舞台を見つめ、「何でなん」「え～凄い」と驚きの声が漏れていました。大人の私も、何か仕掛けがあると思い、疑い100%で見ているのですが全く分かりませんでした。（吉藤）



『サーカス招待』

1月28日(土)

桑名市 イオンモール桑名



株式会社中広様から、ハッピードリームサーカスに招待していただきました。子どもたちは行く前からドキドキ・ワクワクで楽しみにしていました。いざサーカスが始めると笑いあり、驚きありの大興奮のショーでした。

大車輪では演技？演出？と迷うような場面もあり、大人でも思わず声が出てしまうような楽しさでした。子どもたちは大目玉の目隠し空中ブランコに夢中でした。学園に帰ってからもサーカスの話題で持ち切りになるほど心に残る公演でした。（東）



恒例行事

『節分・豆まき』

2月3日(土)



今年無病息災・疫病退散を願って、豆まきをしました。恐ろしい青鬼がやってきましたが、みんなで協力して鬼退治したおかげで鬼の方が泣きそうでした。今年は自分で恵方巻を巻いて食べました。ご飯を入れ過ぎて巻ききれなかったり、具材がはみ出してきたりと苦戦しつつも頑張って作りました。みんなで作った恵方巻を「南南東」を向いて食べました。みなさんはどんな事を願い食べましたか？私は学園の子たちの健康を願いました。(東)



ユニット便り

『あおぞら春の行楽』

3月19日(土)

松阪市 みえ子どもの城



あおぞらユニットは春の行楽として『みえこどもの城』へ行ってきました。駐車場には本物の汽車が展示してあり、初めて見る汽車に興味していました。

こどもの城では、小学生はプログラミング体験として、iPadで好きな絵を描いて自分で動かす体験を、幼児さんは貝殻を使ってキーホルダー作りをしました。続いては大きなドームシアターにて『ポケットモンスター オーロラからのメッセージ』を観ました。天井いっぱいのオーロラや星座に思わず「きれい～」と声が出ていました。

クライミング体験や、スパイになりきって謎解きを楽しむ体験など、1日がすぐ終わってしまうような体験をたくさんしました。体験内容は時期によって違うようなので、またみんなで行きたいと思います。(東)

地域活動

『オセロ&将棋大会』

2月25日(土)

地域交流スペース



オセロ&将棋大会を開催しました。地域の方のご参加もあり、オセロや将棋を通じて交流することができました。コロナの影響で、ご案内することができないときもありましたが、またこうやって集まることができるようになり、とても嬉しいです。

オセロは学園の幼児さんたちも参加して、白熱した対局の連続でした。負けてしまった後に涙をこらえ切れない児童もいましたが、それだけ真剣に挑んでいたのだと思います。優勝は中学生の女の子でした。

将棋は大人の方のご参加もあり、学園の職員以外の大人と対局したことがない児童は緊張気味でしたが、中学生の男の子が優勝しました。来年も多くの方のご参加をお待ちしています。(政本)



里親の相談窓口！

～里親なんでも相談所「ほっこり」～

- ・里親になりたい
- ・子どものことを相談したい

お気軽にご相談ください！

来所・訪問・電話相談

月～金 9：00～17：00

電話：0595 - 41 - 1144

e-mail：n.satooyahokkori@n-kosei.jp



学園に併設されている、

地域の子ども・家庭のための相談窓口です！

児童家庭支援センター「あかい」

【相談方法】

- * 電話 ☎42-8331
- * 来所 9時～18時受付
- * 訪問 9時～18時受付
- * メール ホームページで受付

子育てのこと、家庭のこと…

一人で悩まないで

一緒に考えていきませんか？



たくさんの・ご寄附・ご寄贈ありがとうございました♪

※令和5年1月1日～3月31日

順不同・敬称は省略させていただいております。

《個人》

佐々木清 奥野日登美 薮川麻子 古川真一 匿名

《団体》

津カントリー倶楽部 フードビジネス経営研究会

カーブスマックスバリュ名張 株式会社 東山書房

株式会社 Daska&Desiree 株式会社 中広 キング観光

株式会社 公益財団 SHG 財団 旅館 春日 赤いリボン

= 名張養護学園の理念 =

「すべての人を尊重し、

児童の最善の利益を守り、

より積極的に支える」

= 基本目標 =

子どもたちに夢を！歩む先に笑顔を！

～日々の温かみある支援が子ども達の

生き生きとした生活となるように！～



編集後記

WBC の日本の快進撃に興奮の日々でした。最後まで諦めずに頑張ることが大切だと感じました。

個人的な希望としては、岡本選手と大勢選手にこの好調を維持してもらって、ジャイアンツを優勝に導いてほしいです！（政本）